

研究所だより

時代の節目 ～編集者から～

就職氷河期という言葉が使われていたのはわずか数年前。団塊世代の大量退職の時期を迎えていることもあり、新卒の就職戦線は様変わりしてバブル期以来の売り手市場とされています。企業を取り巻く経営環境が不透明感を増す中、これから数年の人材補強・育成の巧拙がその後の長期的な競争力に大きく影響しそうな感もあります。

経営環境を左右する要因のひとつが国際的な商品価格の高騰です。サブプライム問題に端を発した債券などからの資金逃避、中国・インドなどの急速な経済発展にともなう原油・金属などの需要急増、エネルギー・環境問題との関連も指摘される穀物価格の上昇などがあいまって、企業が安定的に利益を上げることは難しくなっています。こうした環境下では、技術力やチームワーク、ブランド力などを総動員してコスト増を吸収できる企業や新たな価値を提案できる企業がますます強くなっていきます。

これからの企業の発展を考える上で、先を見通しづらい今の時期の果敢な挑戦が重要な意味を持ってくるように感じられます。また国内を見回すと、高度成長期に創業した企業の多くが世代交代の時期を迎えつつあります。今後数年間の経営の舵取りが企業の浮沈に大きく影響し、後年になってこの時期が時代の節目・転換期であったと思ひ起こされるのかもしれない。

今号は、持続的に価値を生み出す強い企業づくりを念頭に、マネジメントコンサルティング事業部メンバーの原稿を中心に構成しました。飛躍を期して奮戦されている皆様にとりまして本誌がお役に立てるならば光栄です。

価値総研 25 周年記念イベント開催のご案内

当社の前身である長銀経営研究所が設立されたのが1983年。その後紆余曲折がありましたが、本年4月1日に価値総研は創業25周年の日を迎えることができました。

時代が大きく移ろう中で四半世紀にわたり活動を続けてこられたのは多くの方々からのご支援によるものに他ならず、役職員一同、心から感謝を申し上げます。今後とも価値の創造に向けて精進して参りますので、今後とも倍旧のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

なお25周年を記念して下記のとおりイベントを開催いたします。プログラムの詳細は本誌発行時点で未定ですが、ご興味を持たれた方にはあらためてご案内を差し上げますのでお気軽にお問い合わせください。

記

日 程	2008年8月29日(金) 午後「竹内宏の講演会」と「総研25周年記念パーティー」の開催 夕方「総研OB・OG集いの会」開催
会 場	国際文化会館 【住所】東京都港区六本木5-11-16
お問い合わせ先	株式会社価値総合研究所 総務部 清水 【電話】03-5441-4800

以上